

令和元年度 移動性(モビリティ)向上委員会 議事概要

開催日時：令和元年7月30日(火) 13:30~15:00

開催場所：さいたま新都心合同庁舎2号館5階 共用大会議室501

○議事

(1) 埼玉県内の渋滞対策の推進について

○議事要旨(主な意見)

(1) 主要渋滞箇所の見直しについて

- ・国道16号の梅田(西)交差点の解除が提案されたが、道路利用者会議で隣接する梅田交差点に渋滞対策の要望があがっているため、慎重に分析を進める必要がある。
- ・パブコメ箇所については対策の有無にかかわらず、既存の解除箇所選定フローと同様に2年間のモニタリングで選定することとし、該当する15箇所を「主要渋滞箇所の解除候補箇所」として提案し、承認された。

(2) 観光地における渋滞対策について

- ・観光地については、観光客と住民双方からの視点で対策が必要であり、地元の観光協会等とも連携して対策を検討してほしい。
- ・また、観光地中心部だけでなく、周辺の幹線道路における混雑緩和という視点も重要である。

(3) 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所について

- ・要望箇所には交差点と区間の違いや、要望があった年次も異なるため、各箇所の状況を最新の交通データで整理する必要がある。

(4) その他の視点

- ・平成31年3月24日に県道川越北環状線が全線開通した。
- ・開通後の交通状況について、ETC2.0プローブデータによる分析を行い、次回委員会で報告予定とする。

以上